

一般社団法人那覇青年会議所 2026年度 基本方針	
会員拡大委員会 委員長 宮城 拓也	
委員会の基本方針	当委員会は組織としての根本となる人財(会員)を充実させ、個々人が那覇青年会議所の理念や活動意義を共有し、当事者意識を持つ同志となることを目指します。
委員会の設置背景	現在会員数の減少が起因し、事業において参加会員の負担が増えています。那覇青年会議所としての理念や、地域貢献の構想があっても共に行動できる同志がいなければ始まりません。
委員会の設置目的	地域の未来を想う人財を見つけ出し、那覇青年会議所の魅力や意義を共有し、業務を分担できる会員増員を目的とします。
委員会概要	1. 会員拡大 2025年度のアタックリストを引継ぎ、更に現会員より入会可能性のある繋がり(人財)を吸い上げ、改めてリストを作成します。当委員会主導ではありますが那覇JC会員全体から力をお借りし会員拡大に取り組みます。 広報委員会と連携し、端末で気軽に閲覧できる会員プロフィールや紙媒体のパンフレットを作成することで那覇青年会議所内部の見える可を図り、入会時の検討材料を増やし、更には入会後のコミュニケーションを促進し、組織の一員という自覚を持ってもらえるような環境を整えます。
	パートナー 那覇JC会員
	2.地域再発見ツアー 明確な入会目的を提案し、勧誘することが、拡大の効果を上げると思います。また、勧誘者が自身が、責任をもって、一緒に事業をしようと誘うことで、熱意が伝わり、入会を決意させると思います。そこで、2026年度は、共に事業を行うことを提案しながら、会員拡大をします。そのための事業としては、バス会社協力のもと、地域再発見ツアーを行います。地元(それに近い地域)を担当する新入会員にアタックすることで、当事者意識や責任感のある会員を勧誘できる事業にします。また、新入会員の家族の招待枠を設け、入会動機を高めるものにします。さらに、バス広告でJC活動の視覚化を図り、今後の拡大につなげます。 なお、一つのことに向かい共に進むということが、副次的に会員同士の結束力、達成感を生みます。その結果、自発的な拡大活動を行う会員も増えると思います。 例会などの一度の「体験」とは別に、事業までの積み重ねる「経験」ができるこをメリットとして提示し、会員拡大を進めていきたいと思います。
	パートナー 那覇市 バス会社

年間事業フレーム

会員拡大委員会

委員長 宮城 拓也

全 国 大 会 ～ 佐 賀 ～	世 界 会 議 ～ チ ュ ニ ス ～	京 都 会 議 ～ 京 都 ～	A S P A C ～ 新 潟 ～	サ マ コ ン	全 国 大 会 ～ 神 戸 ～	世 界 会 議 ～ ク ラ ー ク ～										
運動・事業名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
会員拡大活動	基本方針 年間事業フレーム作成	協議 アタックリスト作成	審議 会員拡大活動	会員拡大活動												
新規入会事業				情報収集	企画立案	協議		審議	準備	実施	検証・報告・引継ぎ					
例会(講演会)				準備	実施	準備	実施									